

事前評価個表

整理番号	18
------	----

地域（地区）名	佐賀 ^{さが} 東部	事業名	森林環境保全整備事業
計画策定主体	佐賀県	対象市町村	佐賀 ^{さが} 市ほか 15 市町
事業実施期間	R3 年度～R7 年度（5 年間）	事業実施主体	県・市町・森林組合・林業事業者等

事業の概要・目的	<p>本地区は、佐賀県東部に位置し、佐賀市ほか 15 市町で構成され、北部には福岡県と境をなす脊振山系が連なり、南部には長崎県と境をなす多良岳山系が連なっている。</p> <p>また、中央南部には、農業が盛んな佐賀平野が広がり、そのさらに南方は、海苔養殖など多種・多様で豊富な海産物資源を有する有明海に面しており、農山漁村が一体となった地域となっている。</p> <p>本地区の民有林森林面積は 55,212ha で、うち人工林が 38,459ha（人工林率 69.7%）となっており、また、その約 9 割がⅧ齢級以上と充実した森林資源となっていることから、木材の有効活用及び森林の有する水源涵養機能や土砂流出防止機能等の公益的機能の維持・増進を図るため、林業専用道や森林作業道の路網整備による森林施業の低コスト化及び集約化の推進と持続的な森林経営による適正な維持、管理が必要となっている。</p> <p>このため、佐賀東部地域森林環境保全整備事業計画を策定し、効率的な森林整備に不可欠な林業専用道等の基盤整備を実施し、間伐等の森林整備を計画的且つ一体的に実施する。</p>
事業内容・事業費	<p>森林整備：2,400ha</p> <p>人工造林、下刈、除伐、枝打ち、保育間伐、間伐、森林作業道整備</p> <p>路網整備：林道開設 延長 5,742m</p> <p>総事業費：1,688,271 千円（税抜 1,534,792 千円）</p>
費用便益分析結果	<p>$B/C = 3.37$</p> <p>（総便益（B）=7,408,277 千円、総費用（C）=2,195,798 千円）</p>
評価結果	<p>必要性：森林の有する水源涵養機能や土砂流出防止機能等の維持・増進を図るため、また、充実した森林資源を有効に活用するためには、計画的な路網整備及び効率的な森林整備が求められることから、事業の実施が必要である。</p> <p>効率性：費用便益分析の結果から十分な効率性が認められるとともに、本事業を活用した計画的な路網整備により、森林施業の集約化や低コスト化が図られることから、事業の効率性が認められる。</p> <p>有効性：計画的な路網整備及び森林整備の実施により、水源涵養機能や土砂流出防止機能等、森林の有する公益的機能の維持・増進が図られるとともに、木材の安定供給に寄与することから、事業の有効性が認められる。</p>

便 益 集 計 表

(森林整備事業)

事業名：森林環境保全整備事業

都道府県名：佐賀県

地域(地区)名：^{さが}佐賀^{とうぶ}東部

(単位：千円)

大 区 分	中 区 分	評 価 額	備 考
水源 ^{かん} 涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	1,683,810	
	流域貯水便益	609,925	
	水質浄化便益	2,401,034	
山地保全便益	土砂流出防止便益	1,287,003	
木材生産等便益	木材生産経費縮減便益	13,112	
	木材利用増進便益	3,359	
	木材生産確保・増進便益	901,211	
森林整備経費縮減等便益	森林管理等経費縮減便益	1,992	
	森林整備促進便益	506,831	
総 便 益 (B)		7,408,277	
総 費 用 (C)		2,195,798	
費用便益比	$B \div C = \frac{7,408,277}{2,195,798} = 3.37$		

森林環境保全整備事業 佐賀東部地域(佐賀県)概要図

事業名：森林環境保全直接支援事業
 林業専用道整備事業
 <5力年計画(R3~R7)>



林業専用道



森林作業道



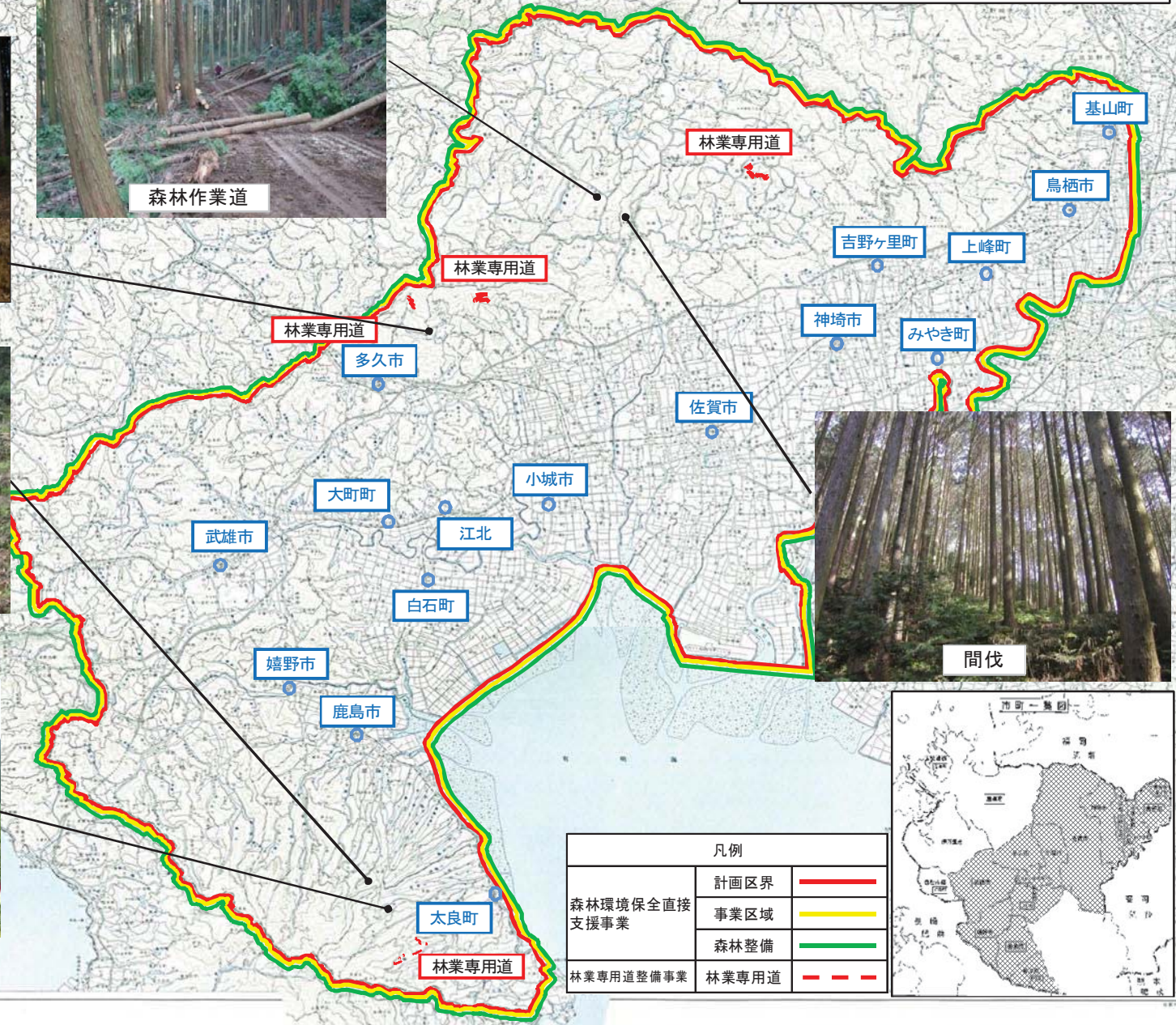
下刈



造林



間伐



凡例		
森林環境保全直接支援事業	計画区界	— (Red line)
	事業区域	— (Yellow line)
	森林整備	— (Green line)
林業専用道整備事業	林業専用道	- - - (Dashed red line)

